

## 平成27年度 研究協力会奨励研究が採択されました！

平成27年7月29日（水）、第1回リエゾンサポーターリーダー会議が県立大学で開催され、リエゾンサポーターリーダー10名による審査の結果、平成27年度研究協力会奨励研究が8件採択されました。採択結果は以下のとおりです。また、これらの研究成果発表は、来年度のリエゾンサポーター交流会で行う予定です。



リエゾンサポーターリーダー会議の様子



奨励研究審査の様子

### バイオ・ライフサイエンス分野

- ◆ ヒノキ科針葉樹培養細胞によるヒノキチオールを生産  
(生物工学科教授 加藤 康夫)

### 情報通信分野

- ◆ カメラ映像を見やすくするためのリアルタイム映像補正技術 (情報システム工学科助教 西原 功)

### 環境・エネルギー分野

- ◆ 再生可能エネルギー供給事業による産業振興方策  
(環境工学科講師 立花 潤三)
- ◆ Web アプリを利用した河川流域マネジメントの高度化に関する研究  
(環境工学科准教授 手計 太一)

### ナノテクノロジー・材料分野

- ◆ マイクロ流路を利用した機能性リポソームの連続生産系の開発 (生物工学科講師 牧野 祥嗣)

### ものづくり分野

- ◆ 電子機器実装環境下における接触熱抵抗の定量評価  
(機械システム工学科講師 畠山 友行)
- ◆ ミラーボックス療法の高機能化による新しいリハビリ手法の開発  
(知能デザイン工学科准教授 小柳 健一)
- ◆ 環境低負荷かつ超撥水機能を併せもつ高感度SERS分析フィルムの開発  
(機械システム工学科講師 遠藤 洋史)

かがやく好奇心がすべてのはじまり

## 「第20回ダ・ヴィンチ祭2015」～親子でさぐる工学心～

ご協賛ありがとうございました！

子どもたちの科学への興味や関心を高めるため、平成8年より開催している「ダ・ヴィンチ祭」(8月1日(土)開催)が20周年を迎え、県内外から約2,300名の皆様にご来場いただき、大盛況のうちに終了いたしました。

今回は、「富山のものづくり大解剖」をはじめとした北陸新幹線コラボ企画を目玉に、科学作品の製作教室やおもしろ科学実験の実演など、学生・教員・関係者 総勢438名が趣向を凝らした55の企画を実施し、科学の魅力を体感していただきました。

参加した子どもたちからは「もっと理科が好きになりそう」「星座早見表を作った。難しかったけれど楽しかった。また来たい。」など、嬉しい声も聞かれました。

今後も「ダ・ヴィンチ祭」は、地域の子どもたちが何度訪れても新しい発見ができるイベントを目指します。



協力会会員企業の皆様方の多大なるご支援、ご協力ありがとうございました！